

取扱説明書

DLC-169X

DLS-168X

コンポーネント・2ウェイ・スピーカーシステム

コアキシャル・2ウェイ・スピーカーシステム

68-04123288-A
Printed in China(S-589)

安全のために必ずお守りください

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止

ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けないでください。事故・ケガの原因になります。



禁止

音が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止



強制

車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけないでください。事故・火災の原因になります。



コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



禁止

コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



禁止

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。



禁止

●ご愛用者WEBアンケートにご協力ください

以下のインターネットウェブサイト（弊社ホームページ内）にてご愛用者WEBアンケートにご協力ください。尚、回答者の個人情報を弊社以外で利用することはございません。
<https://secure.alpine.co.jp/ps/>

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

●インフォメーションセンター

<一般回線ご利用のお客様>

TEL：0570-006636

全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。

<携帯電話等、移動体通信ご利用のお客様>

TEL：048-662-6636

●電話受付時間 土日祝日、弊社休業日を除く 9:30～17:30

●電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。
FAX：048-662-6676

●アルパインホームページ：http://www.alpine.co.jp

保証書／アフターサービスについて

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買い上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 調子が悪いとき まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪い時 お買い上げ店、またはインフォメーションセンターにご相談ください。

- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店または下記の「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

(SP) (平成17年8月1日現在)

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

●インフォメーションセンター

<一般回線ご利用のお客様>

TEL：0570-006636

全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。

<携帯電話等、移動体通信ご利用のお客様>

TEL：048-662-6636

●電話受付時間 土日祝日、弊社休業日を除く 9:30～17:30

●電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。

FAX：048-662-6676

●アルパインホームページ http://www.alpine.co.jp

営業所・販売店	電話番号	住 所	担当都道府県
北海道エリア	札幌オフィス 011-621-4485	〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西27丁目2番1号 上野ビル	北海道全域
東北エリア	仙台オフィス 022-239-5331	〒980-0803 宮城県仙台市青葉区大森字沼田10-1	宮城県・山形県・秋田県
関東エリア	東京オフィス 03-652-5811	〒163-0651 東京都豊島区東池田1-8-10 山手士生池11番5号	埼玉県・千葉県・東京都
中部エリア	名古屋オフィス 03-654-1210	〒460-0114 岐阜県岐阜市南花井町2番2号 オリエンタルビル	静岡県・長野県・岐阜県
近畿エリア	大阪オフィス 048-664-7701	〒533-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2丁目7番2号	東京都・北・西部埼玉・群馬県・栃木県
中国エリア	広島オフィス 083-48-4772	〒730-0852 広島県広島市東区33番地の11 深瀬ビル102号	広島県・岡山県
四国エリア	高松オフィス 087-521-5800	〒760-0802 香川県高松市山手1丁目16-1 エアセントロ高山	香川県
九州エリア	福岡オフィス 093-5666-5226	〒813-0061 東京都江戸川区臨海町2-406-1	東京都・千葉県・茨城県
沖縄エリア	那覇オフィス 098-541-7261	〒723-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町176番地 アルプス電気横浜事業所内5F	東京都・沖縄県
中部エリア	中部オフィス 052-779-5655	〒465-0022 愛知県名古屋市長区塚子5丁目108	静岡県・愛知県・岐阜県・静岡県
近畿エリア	大阪オフィス 076-240-8111	〒921-8066 石川県金沢市水3丁目72番1号	石川県・富山県・福井県
中国エリア	広島オフィス 06-6386-4136	〒664-0041 大阪府吹田市南町3丁目12番14号	大阪府・奈良県・和歌山県
四国エリア	高松オフィス 086-243-6257	〒760-0875 岡山県岡山市中央4丁目5番2号	岡山県・広島県・鳥取県
九州エリア	福岡オフィス 092-346-1175	〒761-0139 広島県広島市安芸区南町7丁目11番16号	岡山県・広島県・鳥取県
九州エリア	福岡オフィス 092-452-8870	〒761-8071 香川県高松市伏見町1473-11	香川県・徳島県・高松市
九州エリア	福岡オフィス 092-452-8870	〒816-0093 福岡県福岡市博多区新町3丁目23番2号 ヒロタビル1号	福岡県・大分県・佐賀県・熊本県・鹿児島県・宮崎県
九州エリア	福岡オフィス 095-727-1581	〒854-0074 長崎県長崎市山崎3013	長崎県
九州エリア	福岡オフィス 095-861-5466	〒830-0400 京都府京都市下京区三条通堀川東入小路町113番地の1	京都府
九州エリア	福岡オフィス 0794-54-6123	〒675-0067 兵庫県神戸市中央区南長狭3丁目13番1号	兵庫県
九州エリア	福岡オフィス 088-884-6800	〒780-8122 高知県高知市高須町3丁目10番6号	高知県
九州エリア	福岡オフィス 098-886-1916	〒900-0003 沖縄県那覇市安通22番地3	沖縄県

使用上のご注意

- 大音量で鳴らすとスピーカーが破損する場合があります。車外の音が聞こえる音量でご使用ください。

はじめに

ここからの説明は、専門技術と経験のある方を対象にしています。

- 接続は、車の電装系が理解できる知識が必要です。曖昧な理解で作業を進めると車体に重大な影響を与える場合がありますので、専門業者に依頼することをお勧めします。
- 希望する取り付け位置に対して、コードの長さが十分にあることを確認してください。
- 不明な点はお買い上げ店または、インフォメーションセンターにお問い合わせください。
- 仕様及び外観は、改良の為に予告なく変更する場合があります。
- 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
- 本説明書の取り付け情報は、平成17年8月現在の調査に基づく内容です。

1. 準備する

- 1 構成部品を確認する。
構成部品一覧を確認してください。

- 2 車を安全で平坦な場所に停める。

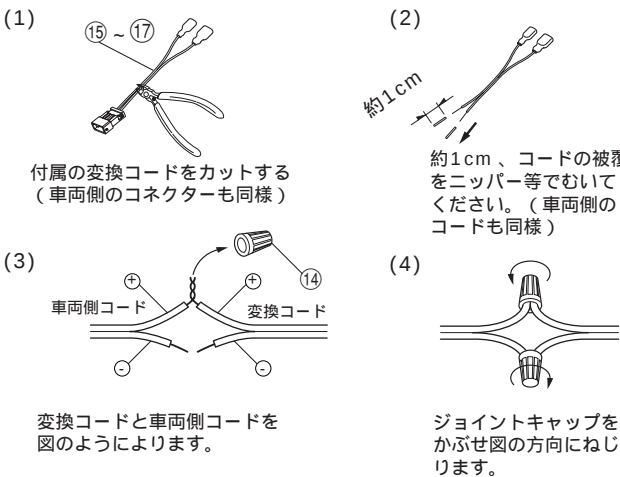
パーキングブレーキをかけ、イグニッションキー（エンジンキー）を抜く。

2. 取り付ける

- 1 取り付け前の注意

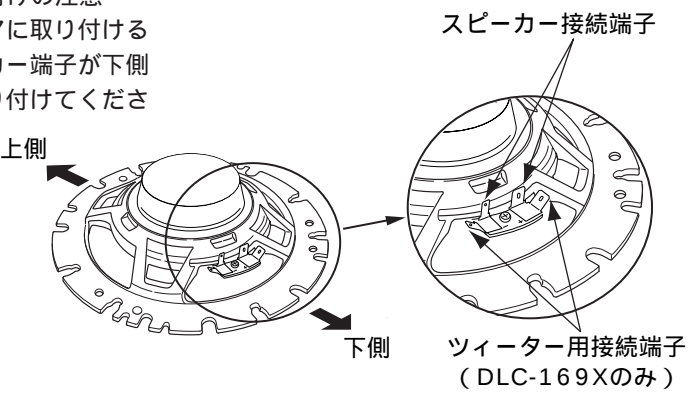
- ジョイントキャップの使用方法

付属のコネクターが合わない場合はジョイントキャップをご使用ください。車両側のコネクターの極性を切断前にお確かめください。

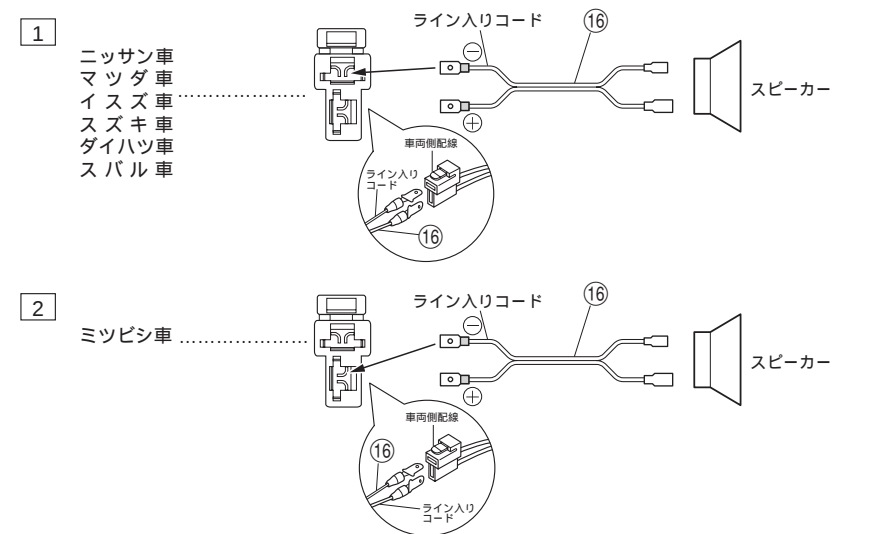


- スピーカー取り付けの注意

スピーカーをドアに取り付ける場合は、スピーカー端子が下側になるように取り付けてください。

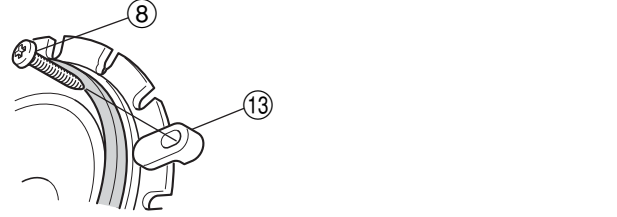


- 車両側コネクター「T型タイプ」時の注意（平端子の極性）



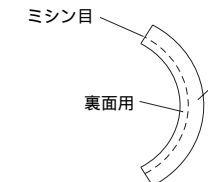
- 樹脂ワッシャーの使用方法

樹脂ワッシャーを使用する際は、スピーカーをしっかりと固定する様にネジを締めつけてください。

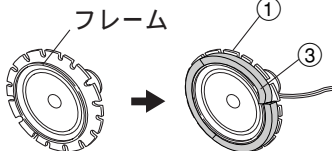


- クッションの使用方法

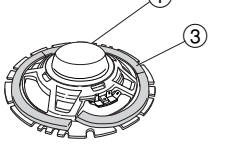
ミシン目に沿って切り離してください。



スピーカーフレームにクッション③の表面用を貼り付けます。

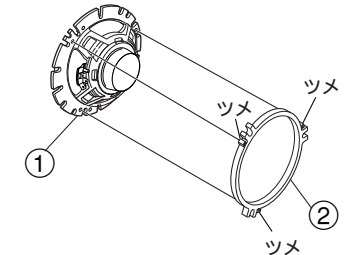


スピーカー裏面にクッション③の裏面用を貼り付けます。



- スぺーサー②の使用方法

スぺーサー②には、スピーカーに仮止めできるツメ（3ヶ所）があります。スピーカー裏面にスぺーサー②を仮止めしてから取り付けを行ってください。



- リベットの取外方法

電気ドリルを使用してリベットを取り外してください。（φ4mm～φ4.5mmを使用してください。）



リベットが回らないようにニッパーでリベットを押さえてください。

- 2 代表車種の取り付け例が記載してありますので、裏面をご覧ください。

3. 確認する

- 1 不自然な当たりがないことを確認する。
特にスピーカーの端子が当たっていないかを確認してください。

- 2 コード類を固定する。
突起部に当たったり、窓ガラスやドアの開閉時にコードを傷めないように注意してください。

- 3 イグニッションキー／カーオーディオ電源をONにして、本機から音が出ることを確認する。

- 4 ホーン（クラクション）、ストップランプなどの車両電装品が正しく動作することを確認する。

構成部品一覧

① スピーカー本体（ウーハー）	× 2
② スペーサー	× 2
③ クッション	× 6
④ Uクリップ	× 6
⑤ M4×14mm	× 6
⑥ φ4×16mm	× 8
⑦ φ5×16mm	× 8
⑧ φ5×25mm	× 8
⑨ φ6×20mm	× 6
⑩ φ4.5×30mm	× 6
⑪ 平ワッシャー（φ4用）	× 8
⑫ 平ワッシャー（φ6用）	× 12
⑬ 樹脂ワッシャー	× 8
⑭ ジョイントキャップ	× 4
⑮ 変換コード（ニッサン用）	× 2
⑯ 変換コード	× 2
⑰ 変換コード（ホンダ用）	× 2
⑱ コード固定テープ（大）（DLC-169Xのみ）	× 2

車種別使用付属品一覧

車 種 名	使用 付 属 品
カルディア	③ ④ ⑥ ⑪ ⑭ ⑯
スカイライン	③ ⑦ ⑭ ⑯
フィット ¹	③ ⑥ ⑪ ⑰
ライフ ¹	③ ⑥ ⑪ ⑰
エリシオン ¹	③ ⑩ ⑰
オデッセイ ¹	③ ⑩ ⑰
エディックス ¹	③ ⑩ ⑰
ベリサ ²	③ ⑥ ⑪ ⑬ ⑭ ⑯
MPV ²	③ ⑪ ⑯
レガシィツーリングワゴン ³	③ ⑥ ⑪ ⑭ ⑯
レガシィB4 ³	③ ⑥ ⑪ ⑯
インプレッサ ³ インプレッサワゴン ³	③ ⑥ ⑪ ⑯
ムーヴ	③ ⑦ ⑬ ⑯

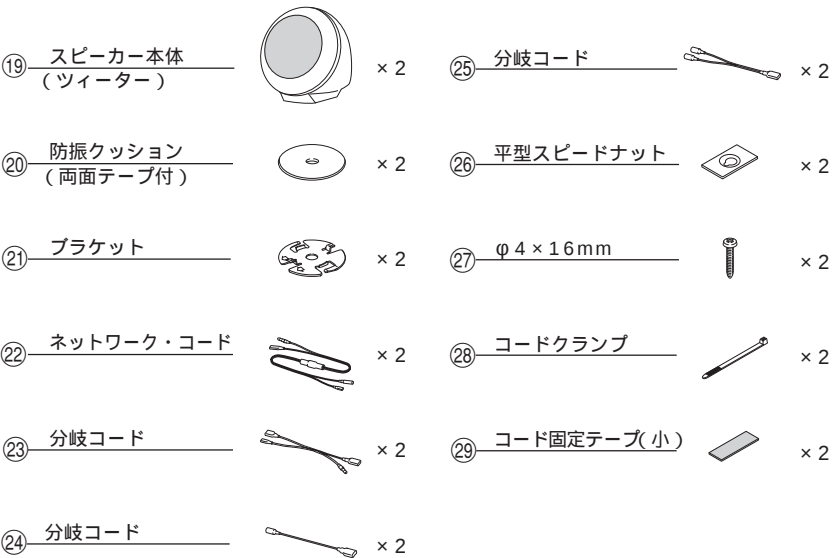
1 別売スぺーサー（KTE-101S）が必要です。
2 別売スぺーサー（KTE-102S）が必要です。
3 別売スぺーサー（KTE-103S）が必要です。

接続方法

ジョイントキャップ⑬を使用する場合	ジョイントキャップ⑬を使用しない場合

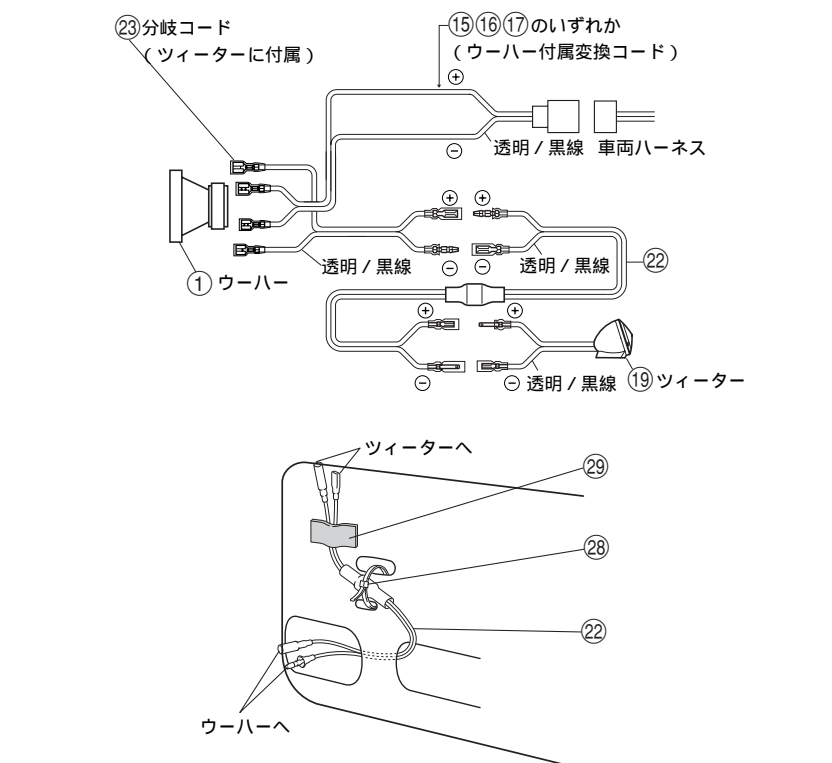
ツイーターの接続と取り付け方法 (DLC-169Xのみ)

■付属品

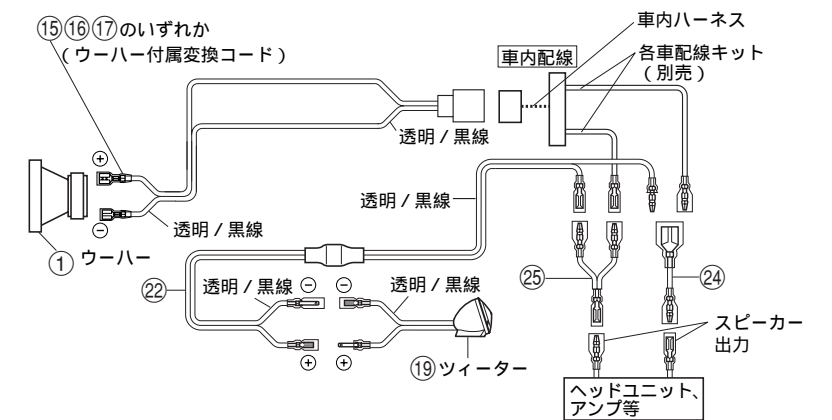


■接続方法

●ツイーターをウーハー部から配線する場合

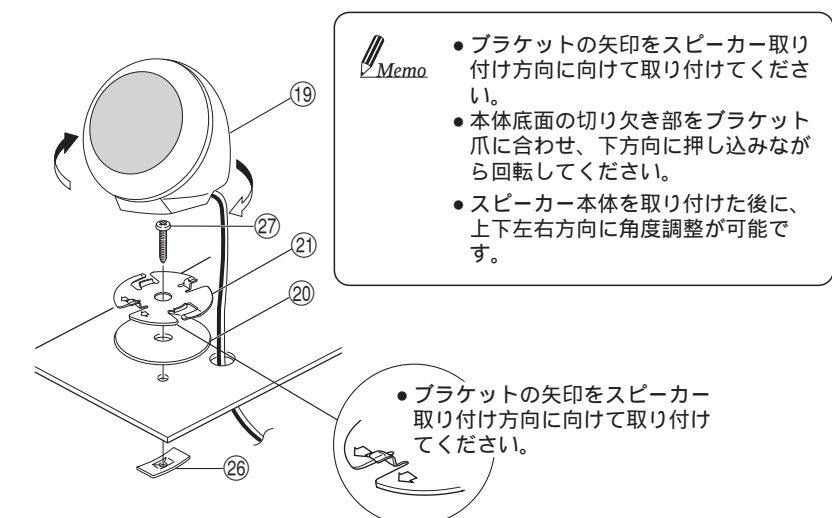


●ツイーターをヘッドユニット、アンプから配線する場合



- 安全のため、接続しない端子は、コード固定テープ②で絶縁してください。**
- 3WAYクロスオーバー機能を持つ当社ヘッドユニットで、3WAYシステムとしてご使用の場合は、下記の設定内容を推奨いたします。**
- ・ミッドレンジ (LPF) / ハイレンジ (HPF) の周波数 - 8kHz
 - ・スロープ調整 - 12dB
- 詳しい操作については、ヘッドユニット側の取扱説明書をご覧ください。

■取り付け方法



トヨタ カルディナ (H9/9 ~ H14/9) への取り付け方法

1 ドアトリムを外します。

1. キャップとネジを外し、インサイドハンドルカバーを外します。
2. 白矢印のネジを外します。
3. 印部のクリップを外し、パワーウィンドスイッチを外します。

4. 白矢印のネジを外します。

5. 白矢印のネジを外し、印部のクリップを外します。その後、ドアトリムを外します。

6. 純正スピーカーを外します。(白矢印はリベット位置を示します。)

7. 本スピーカーと車両側コードを接続後、本スピーカーを取り付け、ドアトリムを元に戻します。

8. スピーカー端子と車両ハーネス間の接続は「車種別使用付属品一覧」をご確認の上、「接続方法」を参照してください。

9. (リベット④は車両の鉄板に嵌り込みます。3ヶ所)

ニッサン スカイライン (H10/5 ~ H13/6) への取り付け方法

1 ドアトリムを外します。

1. キャップとネジを外し、ドアポケットを外します。(白矢印はキャップ/ネジ位置を示します。)
2. 印部のツメを外し、インサイドハンドルカバーを外します。
3. パワーウィンドスイッチを外します。

4. 白矢印のネジ/クリップを外し、印部のクリップを外して、ドアトリムを外します。

5. 純正スピーカーを外します。(白矢印はネジ位置を示します。)

6. 本スピーカーと車両側コードを接続後、本スピーカーを取り付け、ドアトリムを元に戻します。

7. スピーカー端子と車両ハーネス間の接続は「車種別使用付属品一覧」をご確認の上、「接続方法」を参照してください。

ホンダ フィット (H13/6 ~ 現在) への取り付け方法

1 ドアトリムを外します。

1. ネジを外し矢印方向に動かし、インサイドハンドルを外します。
2. 印部のクリップを外します。その後、印部のツメを外して、ドアサイドカバーを外します。
3. 印部のネジを外します。

4. 印部のクリップを外し、ドアトリムを外します。

5. マイナスドライバー等でメタルフックを上から押し、ロックを外します。その後スピーカーを上方向へ引きぬく様に外します。

6. 別売スピーカー (KTE-101S) を使用して、本スピーカーを取り付け、ドアトリムを元に戻します。(本スピーカーとKTE-101Sの詳しい取り付けについてはKTE-101S側の取付説明書をご覧ください。)

7. 別売スピーカー (KTE-101S) 取付の際は、加工が必要になります(下図参照)。

8. ②部分(2ヶ所)のツメをニッパー等で取り除いてください。

ホンダ ライフ (H15/9 ~ 現在) への取り付け方法

1 ドアトリムを外します。

1. キャップとネジを外します。
2. キャップとネジを外します。
3. 印部のクリップを外し、ドアトリムを外します。
4. マイナスドライバー等でメタルフックを上から押し、ロックを外します。その後スピーカーを上方向へ引きぬく様に外します。

5. 別売スピーカー (KTE-101S) を使用して、本スピーカーを取り付け、ドアトリムを元に戻します。(本スピーカーとKTE-101Sの詳しい取り付けについてはKTE-101S側の取付説明書をご覧ください。)

6. 別売スピーカー (KTE-101S) 取付の際は、加工が必要になります(下図参照)。

7. ②部分(2ヶ所)のツメをニッパー等で取り除いてください。

ホンダ オデッセイ (H15/10 ~ 現在) への取り付け方法

1 ドアトリムを外します。

1. 印部のツメを外して、インサイドハンドルパネルを外します。
2. ネジ2本を外します。
3. ドアポケット部のゴムシートを外し、ネジを外します。
4. 印部のクリップを外し、ドアトリムを外します。

5. マイナスドライバー等でメタルフックを上から押し、ロックを外します。その後スピーカーを上方向へ引きぬく様に外します。

6. 別売スピーカー (KTE-101S) を使用して、本スピーカーを取り付け、ドアトリムを元に戻します。(本スピーカーとKTE-101Sの詳しい取り付けについてはKTE-101S側の取付説明書をご覧ください。)

ホンダ エディックス (H16/7 ~ 現在) への取り付け方法

1 ドアトリムを外します。

1. 印部のツメを外して、インサイドハンドルパネルを外します。
2. ネジ2本を外します。
3. ドアポケット部のシートを外し、ネジを外します。
4. 印部のクリップを外し、ドアトリムを外します。

5. マイナスドライバー等でメタルフックを上から押し、ロックを外します。その後スピーカーを上方向へ引きぬく様に外します。

6. 別売スピーカー (KTE-101S) を使用して、本スピーカーを取り付け、ドアトリムを元に戻します。(本スピーカーとKTE-101Sの詳しい取り付けについてはKTE-101S側の取付説明書をご覧ください。)

ホンダ エリシオン (H16/5 ~ 現在) への取り付け方法

1 ドアトリムを外します。

1. 印部のツメを外して、インサイドハンドルパネルを外します。
2. ネジ2本を外します。
3. ツメを外して、ドアインサイドカバーを外します。
4. ネジ2本を外します。
5. ドアポケット部のシートを外します。
6. ネジを外します。
7. 印部のクリップを外し、ドアトリムを外します。

8. マイナスドライバー等でメタルフックを上から押し、ロックを外します。その後スピーカーを上方向へ引きぬく様に外します。

9. 別売スピーカー (KTE-101S) を使用して、本スピーカーを取り付け、ドアトリムを元に戻します。(本スピーカーとKTE-101Sの詳しい取り付けについてはKTE-101S側の取付説明書をご覧ください。)

マツダ MPV (H11/6 ~ 現在) への取り付け方法

1 ドアトリムを外します。

1. キャップとネジを外します。その後インサイドハンドルを矢印の方へ動かして外します。
2. キャップとネジを外します。
3. 印部のツメを外し、矢印方向へ動かしてパワーウィンドスイッチを外します。
4. ①ドアミラー部カバー上部を引き、②上へあげるようにカバーを外します。
5. 照明レンズを外してネジを外します。
6. 樹脂ネジを外します。
7. 印部のクリップを外し、ドアトリムを外します。

8. 純正スピーカーを外します。(白矢印はネジ位置を示します。)

9. 別売スピーカー (KTE-102S) を使用して、本スピーカーを取り付け、ドアトリムを元に戻します。(本スピーカーとKTE-102Sの詳しい取り付けについてはKTE-102S側の取付説明書をご覧ください。)

マツダ ベリーサ (H16/6 ~ 現在) への取り付け方法

1 ドアトリムを外します。

1. 印部のツメを外して、ドアミラー部カバーを外します。
2. クリップを外します。
3. 印部のキャップとネジを外します。その後インサイドハンドルを前方向へスライドさせて外します。
4. ドアポケット部のシートを外し、ネジを外します。
5. 印部のクリップを外し、ドアトリムを外します。

6. 純正スピーカーを外します。(白矢印はネジ位置を示します。)

7. 本スピーカーと車両側コードを接続後、本スピーカーを取り付け、ドアトリムを元に戻します。スピーカー端子と車両ハーネス間の接続は「車種別使用付属品一覧」をご確認の上、「接続方法」を参照してください。

スバル レガシィツーリングワゴン (H15/5 ~ 現在) への取り付け方法

1 ドアトリムを外します。

1. 印部のツメを外して、ドアミラー部カバーを外します。
2. ツメを外して、インサイドハンドルパネルを外します。
3. ネジを外します。
4. 印部のメタルフックを外し、ドアインサイドカバーを外します。
5. 白矢印のネジを外します。
6. 印部のクリップを外し、ドアトリムを外します。
7. 別売スピーカー (KTE-103S) を使用して、本スピーカーを取り付け、ドアトリムを元に戻します。(本スピーカーとKTE-103Sの詳しい取り付けについてはKTE-103S側の取付説明書をご覧ください。)

スバル インプレッサ / インプレッサワゴン (H12/8 ~ H16/6) への取り付け方法

1 ドアトリムを外します。

1. 印部のツメを外して、ドアミラー部カバーを外します。
2. 印部のツメを外して、インサイドハンドルカバーを外します。
3. キャップとネジを外して、パワーウィンドスイッチを外します。
4. ネジを外します。
5. 印部のクリップを外し、ドアトリムを外します。

6. 純正スピーカーを外します。(白矢印はネジ位置を示します。)

7. 別売スピーカー (KTE-103S) を使用して、本スピーカーを取り付け、ドアトリムを元に戻します。(本スピーカーとKTE-103Sの詳しい取り付けについてはKTE-103S側の取付説明書をご覧ください。)

ダイハツ ムーヴ (H14/10 ~ 現在) への取り付け方法

1 ドアトリムを外します。

1. 印部のツメを外して、ドアインサイドカバーを外します。
2. ネジを外します。
3. ネジを外します。
4. 印部のツメを外してパワーウィンドスイッチを外します。
5. 印部のクリップを外し、ドアトリムを外します。

6. 純正スピーカーを外します。(白矢印はネジ位置を示します。)

7. 本スピーカーと車両側コードを接続後、本スピーカーを取り付け、ドアトリムを元に戻します。スピーカー端子と車両ハーネス間の接続は「車種別使用付属品一覧」をご確認の上、「接続方法」を参照してください。